

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施に係る共通事項仕様書

1 業務の目的

近年、社会環境の変化やライフスタイルの多様化に伴い、地域食材・食文化への関心の低下や、肥満・糖尿病等の生活習慣病の増加、地球温暖化等の気候変動により、安定的な食料生産や健康への影響が懸念されている。

このため、全国に誇る「宮崎の食」への理解促進や健康寿命の延伸につながる取組とともに、温室効果ガスの排出抑制を目指す脱炭素社会づくりの取組を広く県民に周知・啓発することで、県民一人ひとりの更なる気運醸成や行動変容の促進を図る。

2 業務の名称

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施

3 日時及び会場

日時：令和8年11月1日(日) 午前10時から午後3時まで

会場：J A・A Z Mホール及びイベント広場

4 主催

- (1) みやざきの食と農を考える県民会議
- (2) 宮崎県（健康増進課、環境森林課）
- (3) 公益財団法人 宮崎県健康づくり協会

5 委託期間

契約締結の日から各主催者が指定する期日まで

6 業務委託の内容

(1) 全体企画に関すること

- ① 屋内（大ホール）をメインステージとしたイベント（ダンス・スポーツ等）の実施
- ② 屋内外での各種PR・啓発イベントの実施
- ③ 業務の目的に沿った基調講演の実施
なお、講師は主催者が選定することとし、見積もりにおける基調講演の経費は
1,000千円程度で積算の上、委託費から支出すること
（例：スポーツ選手、食育・健康または環境保全に詳しい著名人等）
- ④ 来場者の各ブース周遊を促す、PRおよび企画の実施
- ⑤ その他イベント運営に効果的な内容の実施

(2) 告知に関すること

- ① チラシやマスメディア等を活用した事前告知
- ② その他効果的な告知

(3) 会場施設に関すること

- ① 会場内の施設及び機器等の設営及び撤去
- ② 各ブース及び必要な看板の作成・配置
- ③ 所要のテント及び電源等の配置
- ④ 会場施設を有効に活用した各ブースの配置
- ⑤ 会場使用に関する業務（会場使用料の支払等）
- ⑥ 雨天時の屋内外会場の設定
- ⑦ 会場全体の清掃及びゴミ処理
- ⑧ その他必要な施設、機器及び資材等の配置

(4) イベント運営に関すること

- ① 駐車場の案内及び誘導
- ② 進行に適正な司会の確保
- ③ 総合窓口の設置・運営及び運営スタッフの配置（来場者への案内等）
- ④ イベントに関する問合せ等の対応
- ⑤ キッチンカー等、飲食関係ブースの設置・調整
- ⑥ 来場者へのアンケートの実施及び分析
なお、内容は主催者と協議の上決定する
- ⑦ 来場者概数の把握
- ⑧ 催事保険の加入
- ⑨ その他運営に必要な内容

(5) 関係者との連携に関すること

- ① 準備会議への参画
- ② 各ブース担当者との連絡調整
- ③ その他必要事項の連絡調整

7 成果品等の納入場所

- (1) みやざきの食と農を考える県民会議（宮崎県農政水産部農業流通ブランド課内）
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 県庁1号館8階
事務局担当（ブランド・食の安全担当） 黒木 電話 0985-26-7132
メールアドレス：nogyoryutsu-brand@pref.miyazaki.lg.jp
- (2) 宮崎県福祉保健部健康増進課
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 県庁防災庁舎2階
健康づくり・歯科保健担当 旦高 電話 0985-26-7078
メールアドレス：kenkozoshin@pref.miyazaki.lg.jp
- (3) 宮崎県環境森林部環境森林課
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 県庁7号館2階
環境政策・脱炭素推進担当 磯村 電話 0985-26-7084
メールアドレス：kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp
- (4) 公益財団法人 宮崎県健康づくり協会
〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1番地2 宮崎県総合保健センター内
総務課 榎本 電話 0985-38-5512
メールアドレス：soumu@miyakenkou.or.jp

8 その他

- (1) 委託業務の実施に当たっては、主催者と十分に連携を取りながら行うこと。
- (2) イベントのロゴについては、主催者が指定するものを使用すること。
- (3) 委託業務の遂行に関し、必要な能力と経験を有する業務責任者を定めること。また、業務遂行体制を明らかにすること。
- (4) 業務進捗にあたっては、各事業の業務スケジュール表（進捗管理表）を作成し、主催者と共有すること。
- (5) 本仕様書について疑義が生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、主催者と十分に協議を行うこと。
- (6) 作成した各資材のデザインデータ等（動画などを含む）は、主催者の指示する期日までに、上記7に納品すること。

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施に係る業務委託仕様書
(みやぎきの食と農を考える県民会議委託分)

1 委託業務の目的

世界情勢の変化による食料価格の高騰などにより、食料の安全保障の重要性が再認識されるとともに、県産農林水産物への期待が高まっている。

食育・地産地消活動を啓発し、全国に誇る「宮崎の食とそれを支える農林水産業」への理解促進を図ることを目的とする。

2 委託業務の概要

みやぎきの食と農を考える県民会議委託分として、下記の業務を実施する。

(1) 県産農林水産物に対する興味関心を高める親子対象の体験型講座の企画運営

会議室等において、子どもも楽しめる、食や県産農林水産物への興味関心を高める体験型講座の企画を提案し、参加者を募集するとともに主催者と連携して実施すること（例：野菜ブーケづくり講座など）。

(2) 県産農林水産物等の消費拡大に係るイベントの企画

AZM ホール内へ食育・地産地消等の啓発ブース、イベント広場に県産農林水産物等の販売ブースを設置すること。なお、ブースの募集・調整は、主催者と連携して実施すること。

また、県産農林水産物を活用した料理レシピを紹介するとともに、実際に料理を作り、参加者へ振る舞うことで、県産農林水産物の魅力を発信する。

(3) 食育・地産地消に係る啓発資材の作成

県民へ効果的に食育・地産地消の啓発を図ることのできる資材の種類や数量を提案し、作成すること。

3 委託限度額

2, 600千円（消費税及び地方消費税を含む。）

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施に係る業務委託仕様書
(宮崎県健康増進課委託分)

1 委託業務の目的

健康長寿社会づくりプロジェクトの目標である「健康長寿 日本一」に向け、日常的な健康づくりや食生活の改善等に向けた啓発を行い、県民の行動変容を図るとともに、受動喫煙防止に関する意識の啓発を行い、望まない受動喫煙が生じない社会環境の整備の推進を図ることを目的とする。

2 委託業務の概要

宮崎県健康増進課委託分として、下記の業務を実施する。

(1) 健康増進課ブースの運営

健康づくり、食生活の改善（野菜摂取増加）、受動喫煙防止等の啓発のために、会場内に専用のブースを設け、スタッフを配置のうえ、啓発資材の配付等をおこなうこと。啓発資材は、本イベントで配布することを想定して、その種類や数量を提案し、作成すること。そのほか、ブースや会場内に掲示するポスター、立看板、のぼり旗等を作成すること。

(2) 大学等との連携企画について

健康増進課が県内の大学等と連携して実施する企画について、企画に必要なブース等の設置や、備品の手配等をおこなうこと。

(3) 屋内ステージでのPR

屋内ステージにおいて、「健康長寿社会づくり」をPRする企画を提案し、実施すること。（例：来場者を対象としたクイズ、健康・運動に関するパフォーマンスの披露など）。また、タイムテーブルの中に、上記（1）健康増進課ブースおよび（2）大学との連携企画をPRする時間帯を設けること。

3 委託限度額

2,151千円（消費税及び地方消費税を含む。）

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施に係る業務委託仕様書
(宮崎県環境森林課委託分)

1 委託業務の目的

「食」と「健康」を考える上で、地元の旬な食材を選ぶことや、移動手段を徒歩や自転車に切り替えることは効果的な取組であり、地球温暖化の抑制にもつながる。

また、地球温暖化は、食料の持続的な安定供給や熱中症、感染症など、「食」と「健康」に非常に大きな影響を及ぼすため、温室効果ガスの排出抑制を目指す脱炭素社会づくりの啓発をあわせて行うことで、さらなる気運醸成や行動変容を促進することを目的とする。

2 委託業務の概要

宮崎県環境森林課委託分として、下記の業務を実施する。

県と協議しながら、次の業務を企画し、実施する。

(1) 環境森林課ブースの運営

会場内に専用のブースを設け、スタッフを配置のうえ、運営及び啓発資材の配付等をおこなうこと。啓発資材は、本イベントで配布することを想定して、その種類や数量を提案し、作成すること。そのほか、ブースや会場内に掲示するポスター、立看板、のぼり旗等を作成すること。

ア ミライ地球ガチャブース

4種類の質問を色分けした上で掲示しておき、来場者がガチャを回し、出てきたカプセルの中の回答用紙の色に対応した質問への回答を記入、壁等に貼り出す。ブースにはバナーを設置すること。

使用後のカプセルは原則回収すること。

回答した来場者を対象にノベルティを配布すること。

イ 体験型ブース

来場者が楽しみながらゼロカーボンについて学べるようなイベントを提案し、実施すること。なお、次に挙げる2種類のイベントを必ず実施すること。

○地球温暖化への適応に関するイベント

(例) 降雨体験、浸水体験 等

○発電を体験できるイベント

(例) 手回し発電の魚釣り、ソーラートレイン 等

ウ 環境保全団体等のブース

募集・調整は主催者が実施(6団体を予定)。

(2) 屋内ステージでのPR

屋内ステージにおいて、「脱炭素社会づくり」をPRする企画を提案し、実施すること（例：来場者を対象としたクイズ、脱炭素の推進に関するパフォーマンスの披露など）。

3 委託限度額

2, 600千円（消費税及び地方消費税を含む。）

「Karada Good Miyazaki フェスタ 2026」の実施に係る業務委託仕様書
(公益財団法人宮崎県健康づくり協会委託分)

1 委託業務の目的

がんを含む生活習慣病の正しい知識の発信を行い、県民の生活習慣病に関する理解を深めることにより健康への関心を高め、健（検）診・検査の受診率向上及び健康寿命の延伸を図ることを目的とする。

2 委託業務の概要

公益財団法人宮崎県健康づくり協会委託分として、下記の業務を実施する。
なお、詳細については健康づくり協会と協議のうえ決定する。

(1) 無料検診に関すること

①無料検診の設営撤収。

(無料検診とは、血管年齢測定・骨密度測定・推定野菜摂取量測定等)

※健康づくり協会が所有しない機器の選定及びレンタルは健康づくり協会が行い、返却は受託者が行う。また、レンタル費用については委託金で賄うこと。

(2) 健康イベントに関すること

①屋内外の会場における参加型健康イベントブースの設営撤去。なお、企画・運営は健康づくり協会が実施する。

(参加型健康イベントブースとは、健康に関するクイズラリーや子どものフォトブース等)

※イベントブースを設置するにあたり必要な備品等の選定及びレンタルは健康づくり協会が行い、返却は受託者が行う。また、レンタル費用については委託金で賄うこと。

②検診車の展示及び内覧。

※フェスタ会場から検診車の展示場所への誘導及び安全への配慮に関すること。

※検診車に関する説明、内覧の案内は、健康づくり協会のスタッフが行う。

※展示場所の確保は、健康づくり協会の希望を踏まえた上で、受託者が会場管理者と調整すること。

3 委託限度額

700千円（消費税及び地方消費税を含む。）